

捨てられるみかんを有効活用してみた★

研究目的

愛媛県の名産品のミカン。しかし年間でたくさんのミカンが捨てられている。これらのミカンをも有効活用してなにか作れないかと考えた。



実験内容

私たちはミカンハンドクリームを作り、売れないミカンをも有効活用することにした。以下に記すのはそのミカンハンドクリームの作り方である。

<材料>

ワセリン 20 g ホホバオイル 80 g

ミカンの果汁 適量

<作り方>

- ①湯煎でワセリン20 g を溶かす。
- ②溶かしたワセリンにホホバオイル80 g を入れ混ぜる。
- ③混ぜたものにミカンの果汁を入れる。

実験結果

今回は温州みかんの果汁を使って作ってみた結果、予想よりべた付いて、ハンドクリームとしては使いにくかった。ワセリンのにおいが強くみかんの果汁を入れても香りがつかなかった。果汁だけではなくみかんの皮や葉っぱなども実験する必要がある。

今後の課題

果汁を使うとワセリンがべたべたになっていたり香りがつかなかったりなどハンドクリームとして使いにくかったのでワセリンがべたべたしないように研究していきたい。また、調べていると精油（エッセンシャルオイル）が必要であることが分かったので果汁の代わりに精油を入れたり、ミカンの葉などを使うことでべたべたしなくなったり香りがつくのではないかと思った。実験の数が少なかったので分量や材料を少しずつ変えながら実験を進めていこうと思う。